

子ども理科教室・東松山-教室報告

作成日:	2017/08/12(土)	作成者:	利根川
1 開催日:	2017/08/04(金)	2 時間:	9:30~12:30
3 場所:	Bosch松山工場		
4 テーマ:	マグデブルグの半球		
5 講師:	利根川 (くらりか)	6 助手:	北條 稲葉
7 参加児童数:	84		大木 森
未就学児童		中学	2
1年生	11	4年生	12
2年生	15	5年生	8
3年生	21	6年生	15
8 参加保護者:	68		岩田 森井 (くら
9 内容、留意点	佐藤 (くらりか)		

恒例の夏休み子供工場見学会の理科教室です。今年は参加者が多く約90人で30人X3回で実施いたしました。会場を2つとして2Fの和室も利用いたしました。さらに時間も40分程度で、種々の面で大変な教室でしたが、事前の準備会の効果もあり皆さんのチームワークで何とか無事に終了することができました。参加された皆様に感謝いたします。

内容はプリンカップ+はてなフックをねじ込み方式で作成、最初にフレンジ面の薄いゴムシートを挟み注射器で吸引して真空を発生させました。ゴムシートが凸に変形し、真空の可視化をTAが演示しました。次に個人ごとにフラジ面に綿棒でハンドクリームを塗布して、注射器及び呼吸で真空を発生させ、ペットボトルに水を入れた錘を吊るしました。100%とはいきませんでした約90%

10 課題

課題は下記の2点です。

1. 会場のレイアウト 2. 時間の短さ

1) 1Fの会場は机が前向きのため、TAが担当する島が構成できず、さらに1テーブルに2人着席で、通常の慣れた分担が取れませんでした。

2) 40分でPPTの説明はかなり省略いたしました。時間に追われて丁寧な説明ができなかった点です。今後いろいろな対策を考えて行きます。

11 傷害保険

講師・助手: Gr.で年間契約 児童: 開催元付与

12 教材箱 共通工具箱 共通消耗品箱

13 BU検討会への情報提供

